

# 記念館建設の経緯と募金のお願い

平成28年2月23日に、大阪大学へ岸本同窓会会長を訪ね、柏原市で開催された石川アユ再生フォーラム「再び石川にアユを！」や同窓会活動の報告を行いました。その時、中高一貫校の話題に及びセミナールームやフォーラム用ホールの必要性を相談したところ、同窓会が中心になっての記念館建設と資金面での援助を即座に決断して頂きました。

4月23日の同窓会役員会で、記念館建設の件を報告し、中高一貫校記念事業実行委員会を設立して、学校・PTA・同窓会が共同して募金活動を行うことを決定しました。

東京オリンピック・東日本大震災・熊本大震災の影響もあり、また関西圏の建設ラッシュなどで、建設業界は活況を呈し、記念館建設を引き受けてくれる建設業者を探すことが難しい状況でした。

5月20日に竹中工務店・営業部より㈱小西設計を紹介して頂き、6月1日に岸本同窓会会長の了承を得て、記念館の設計を㈱小西設計で進めて行くことを決定しました。

6月11日の同窓会常任幹事会で、記念館建設の概要や募金活動などを説明させて頂き、本格的な検討を開始しました。

約1年弱、小西設計と学校側・同窓会を交えた記念館建設作業部会で構想を練り、今年4月中旬によく基本設計を終えました。

5月24日に工事業者を決めるための指名委員会を開き、小西設計推薦の3社に絞って見積説明会を行い、各社からの見積金額と実績などを審査して、6月末に東急建設㈱に発注することに決定しました。

記念館は鉄骨造地上1階建（一部2階建）、延べ面積は927.6㎡、建築面積754.8㎡です。主なものとしては、セミナールーム（3室を移動間仕切で6室に使用）と360人収容出来る階段状のコンセプトホール及び108台収容出来る自転車置き場などです。

建設工事費は建物本体工事、設備工事、建設するための付帯工事、備品や設計費用などを含め、消費税込みで約5.5億円となっています。

岸本同窓会会長からの多額の寄附金によって、上記の建設工事費をほぼ賄うことが出来ますが、工事を進めて行く上で、不確定要素の工事費を見込んでおく必要があり、教育施設充実や教育環境の整備などを考慮してかなりの資金が必要となると思われます。

この記念館建設は学校・PTA・同窓会3者挙げての共同事業として推進して行く方針でおります。同窓会役員会では、同窓会員の皆様方の幅広い賛同を得て募金活動を行い、更なる教育の施設・環境の充実を目指して行くことを決めさせて頂きました。

なお、募金趣意書にありますように大阪国税局長の認可で寄附金に対して相応の所得税の控除が受けられます。同窓会員の皆様に記念館建設の趣旨に御理解を賜り、募金活動に御協力下さいますようお願い申し上げます。